



# 長野県鉱工業指数 2023年12月分(速報)及び2023年分(速報)をお知らせします

## 概況

### 1 2023年12月分(速報)

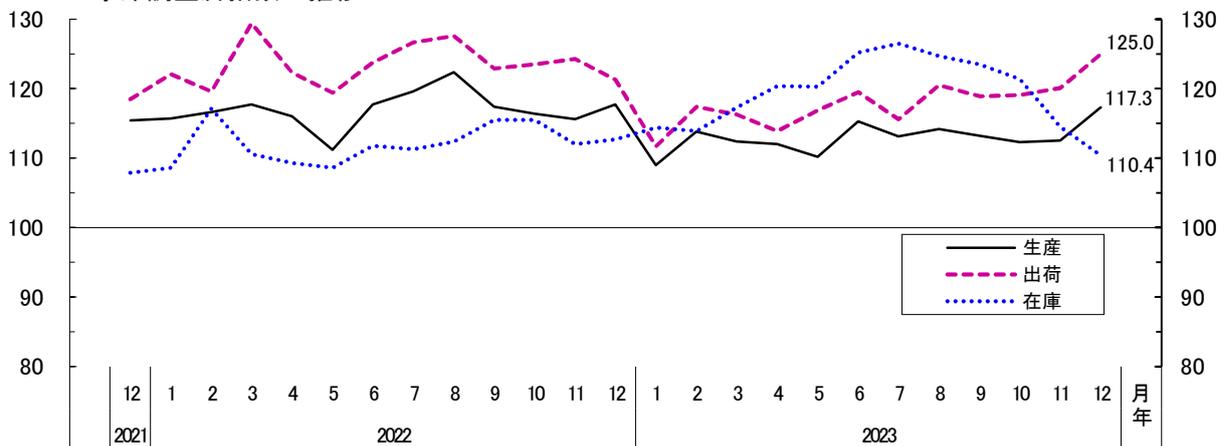
2023年12月の長野県鉱工業指数は、前月比(季節調整済指数)で、生産は4.3%増と2か月連続の上昇、出荷は4.1%増と3か月連続の上昇、在庫は3.6%減と5か月連続の低下となりました。前年同月比(原指数)では、生産は2.2%減と7か月連続の低下、出荷は1.8%増と12か月ぶりの上昇、在庫は2.1%減と10か月ぶりの低下となりました。

平成27年(2015年)=100

項目	季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
生産	117.3 ( 112.5 )	4.3 ( 0.2 )	117.3 ( 115.1 )	△ 2.2 ( △ 2.7 )
出荷	125.0 ( 120.1 )	4.1 ( 0.8 )	126.3 ( 120.2 )	1.8 ( △ 3.4 )
在庫	110.4 ( 114.5 )	△ 3.6 ( △ 5.7 )	112.9 ( 118.2 )	△ 2.1 ( 2.2 )

※( )内の数値は、2023年11月分確報値

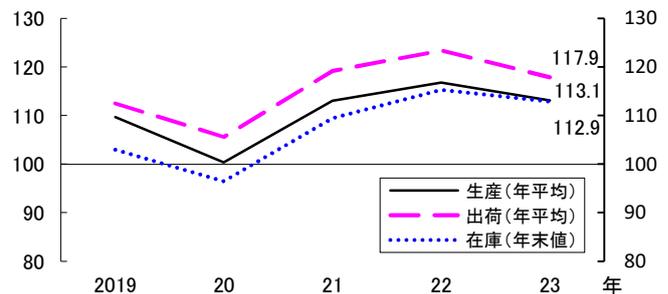
季節調整済指数の推移



### 2 2023年分(速報)

2023年の年間平均は、前年比(原指数)で、生産は3.2%減と3年ぶりの低下、出荷は4.5%減と3年ぶりの低下、在庫は2.1%減と3年ぶりの低下となりました。

項目	原指数	前年比(%)
生産(年平均)	113.1	△ 3.2
出荷(年平均)	117.9	△ 4.5
在庫(年末値)	112.9	△ 2.1



※1) 季節調整済指数とは、原指数を季節調整(毎年季節的に繰り返される変動を取り除くこと)した指数のことで、原指数 ÷ 季節指数により算出します。  
 ※2) 原指数とは、生産等の基準数量(基準となる年の月平均の数量)に対する当月の数量の割合のことで、当月の数量 ÷ 基準数量により算出します。

◎「長野県鉱工業指数」はインターネットでも提供しています。⇒ <https://www.pref.nagano.lg.jp/tokei/tyousa/iip.html>

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0  
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

長野県総合5か年計画推進中



長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

(問合せ先)

企画振興部 総合政策課統計室 統計第一係 百瀬、大林

電話：(直通) 026-235-7070

(代表) 026-232-0111 (内線) 5117

F A X : 026-235-0517

1 2023年12月分(速報)

(1) 生産・出荷・在庫の業種別動向

		主な業種	季節調整済指数	前月比(%)	寄与した主な品目
17業種	上昇 12	汎用・生産用・業務用機械工業	140.9	15.5	
		情報通信機械工業	172.4	8.8	
		食料品工業	114.1	6.9	飲料
	低下 5	化学工業	80.2	△ 39.2	医薬品
		電子部品・デバイス工業	108.2	△ 1.7	電子回路
		輸送機械工業	135.2	△ 1.5	

17業種	上昇 12	汎用・生産用・業務用機械工業	151.6	9.9	
		情報通信機械工業	183.0	7.6	
		電子部品・デバイス工業	108.5	1.2	
	低下 5	食料品工業	111.1	△ 2.5	飲料
		輸送機械工業	131.2	△ 1.4	
		窯業・土石製品工業	72.6	△ 3.8	

16業種	上昇 5	食料品工業	86.4	4.9	飲料
		鉱業			
		紙・紙加工品工業	92.5	9.1	
	低下 11	汎用・生産用・業務用機械工業	113.7	△ 4.5	
		電子部品・デバイス工業	143.5	△ 5.2	
		電気機械工業	131.6	△ 7.5	

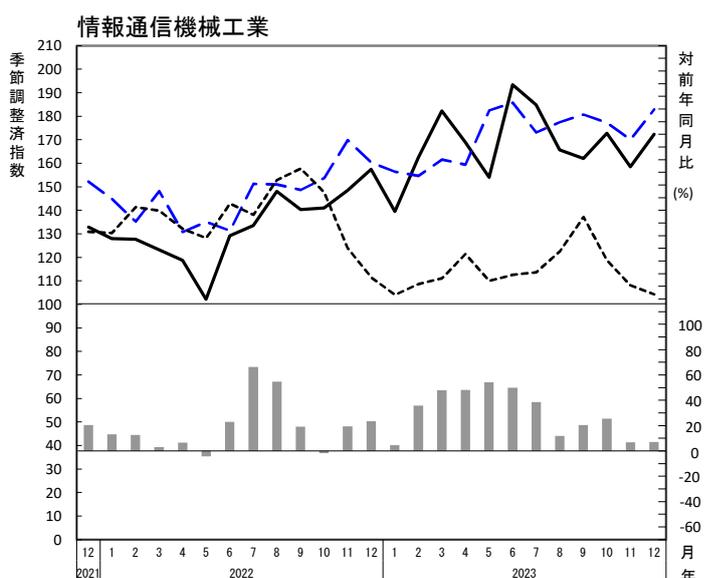
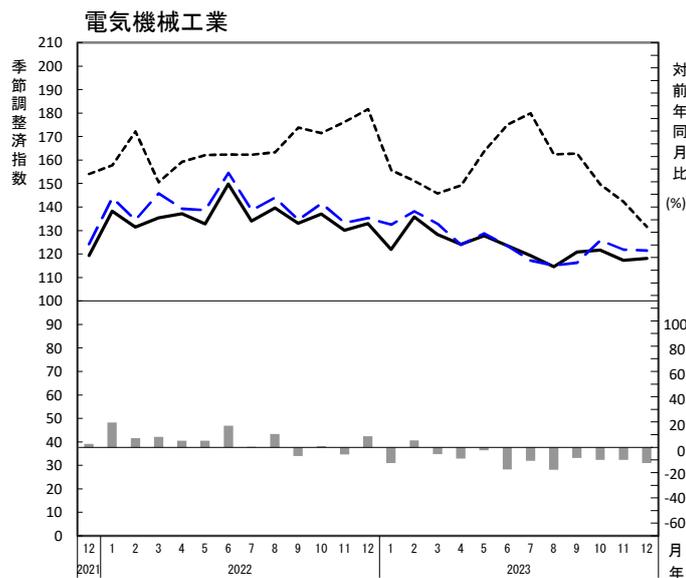
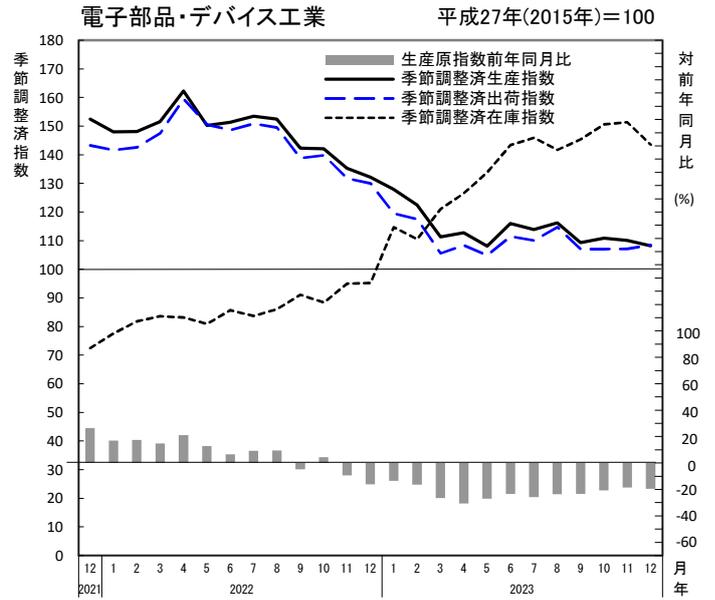
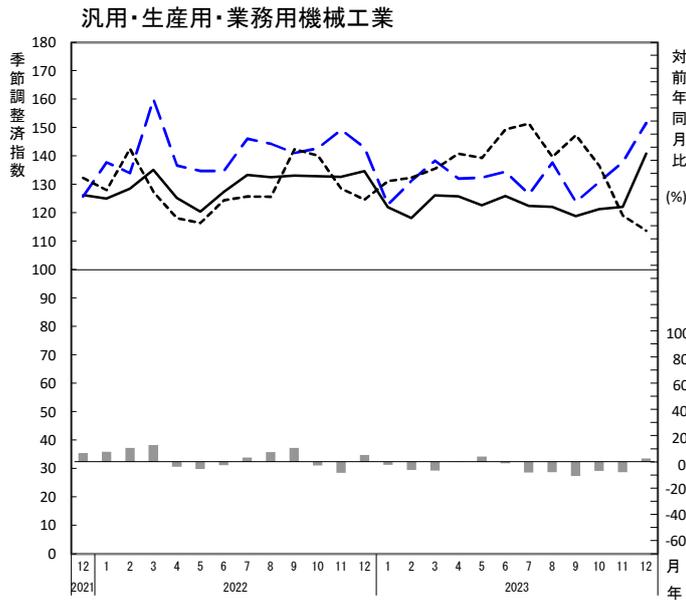
※「主な業種」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「寄与した主な品目」については、対象事業所が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。



#### (4) 主な業種の生産指数等の推移



#### (5) 財別の動き(季節調整済指数)

平成27年(2015年)=100

項目	最終需要財		投資財		消費財		生産財	
	指数	前月比(%)	指数	前月比(%)	指数	前月比(%)	指数	前月比(%)
生産	124.4 ( 117.7 )	5.7 ( 3.4 )	141.9 ( 128.8 )	10.2 ( 2.3 )	102.9 ( 103.8 )	△ 0.9 ( 5.4 )	109.2 ( 106.8 )	2.2 ( △ 3.6 )
出荷	135.0 ( 130.1 )	3.8 ( 4.1 )	153.7 ( 142.7 )	7.7 ( 6.1 )	113.0 ( 113.8 )	△ 0.7 ( △ 1.5 )	112.9 ( 110.5 )	2.2 ( △ 3.6 )
在庫	118.3 ( 123.0 )	△ 3.8 ( △ 7.5 )	158.7 ( 167.7 )	△ 5.4 ( △ 9.8 )	82.1 ( 81.6 )	0.6 ( △ 4.3 )	102.5 ( 106.6 )	△ 3.8 ( △ 2.2 )

※( )内の数値は、2023年11月分確報値

## 2 2023年分(速報)

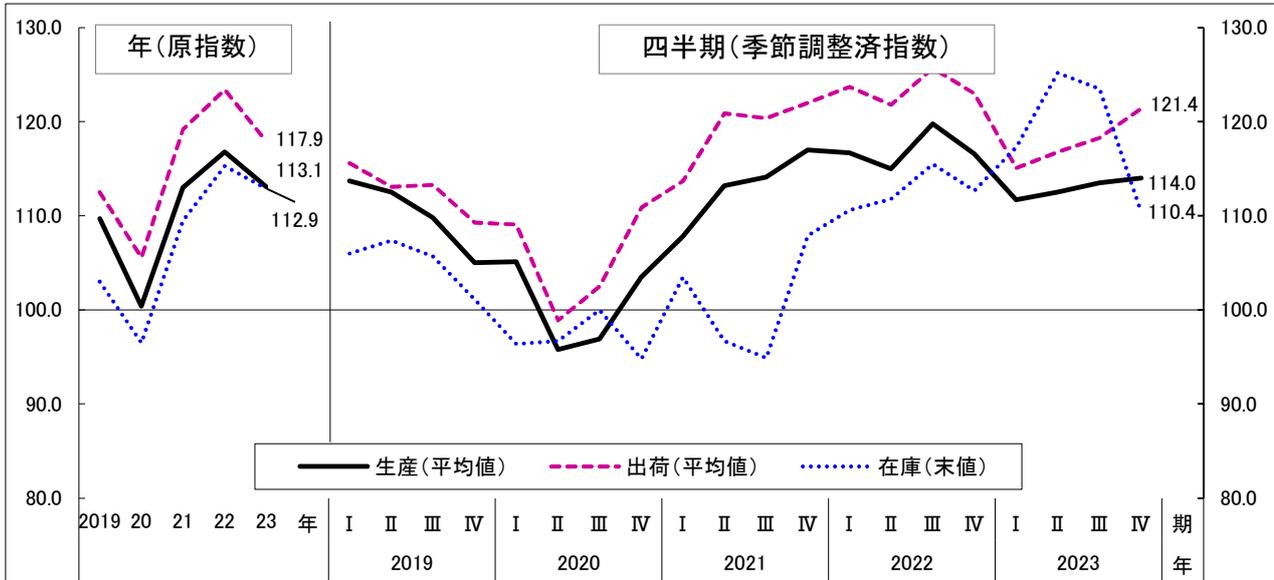
### (1) 季節調整済指数の動向(2023年・四半期ごと)

季節調整済指数の四半期ごとの動きをみると、

- 生産は、第Ⅰ期に低下したのち、第Ⅱ期以降は上昇しています。
- 出荷は、第Ⅰ期に低下したのち、第Ⅱ期以降は上昇しています。
- 在庫は、第Ⅱ期までは上昇したのち、第Ⅲ期以降は低下しています。

鉱工業指数の推移(年・四半期)

平成27年(2015年)=100



### (2) 原指数の動向(2023年・年間平均)

原指数の年間平均は、前年比で、生産は3.2%減と3年ぶりの低下、出荷は4.5%減と3年ぶりの低下、在庫は2.1%減と3年ぶりの低下となりました。

年次別鉱工業指数(原指数)

平成27年(2015年)=100

年次	生産		出荷		在庫	
	年平均	前年比(%)	年平均	前年比(%)	年末値	前年比(%)
2019	109.7	△ 4.1	112.5	△ 4.2	103.0	△ 3.3
2020	100.4	△ 8.5	105.6	△ 6.1	96.5	△ 6.3
2021	113.0	12.5	119.2	12.9	109.5	13.5
2022	116.8	3.4	123.4	3.5	115.3	5.3
2023	113.1	△ 3.2	117.9	△ 4.5	112.9	△ 2.1

(注)2023年の数値は速報値であり、今後年間補正等により修正されることがあります。

### (3)生産・出荷・在庫の動向

○生産指数(原指数)は、113.1で前年比3.2%減と3年ぶりの低下

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
生産	上昇	6	情報通信機械工業	27.0	自動車部品 医薬品
			輸送機械工業	20.7	
			化学工業	13.4	
17業種	低下	10	電子部品・デバイス工業	△ 22.7	電子回路  回転電気機械
			汎用・生産用・業務用機械工業	△ 4.4	
			電気機械工業	△ 9.3	

○出荷指数(原指数)は、117.9で前年比4.5%減と3年ぶりの低下

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
出荷	上昇	6	情報通信機械工業	17.2	自動車部品 飲料
			輸送機械工業	21.4	
			食料品工業	1.6	
17業種	低下	11	電子部品・デバイス工業	△ 23.5	電子回路  回転電気機械
			汎用・生産用・業務用機械工業	△ 6.0	
			電気機械工業	△ 10.8	

○在庫指数(原指数・年末値)は、112.9で前年末比2.1%減と3年ぶりの低下

	項目	業種数	主な業種	前年末比(%)	寄与した主な品目
在庫	上昇	5	電子部品・デバイス工業	50.7	プラスチック製品 医薬品
			プラスチック製品工業	6.7	
			化学工業	9.1	
16業種	低下	11	電気機械工業	△ 27.6	その他の製品工業
			汎用・生産用・業務用機械工業	△ 8.8	
			その他工業	△ 15.8	

※「主な業種」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「寄与した主な品目」については、対象事業所数が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。